

VIDEO (DVD含) ※表記のないものはすべて「VHS」です。

4 反戦・平和

世界の人へ  
朝鮮人被爆者の記録  
カラー 47分

「なんでここに来て、こんな目に会わなきゃいけないのか、…軍国主義、日本人がしたんです。…この体を返せ、この体を」と鋭く訴える朝鮮人被爆者。

「とにかく生きていこう。生きてら必ずこの原爆の悲惨なものを語り続け、二度とこういう悲惨な立場は残すまい」と静かに語る朝鮮人被爆者。決して流暢な日本語で語っているわけではないが、その重い言葉と、顔に刻まれたしわと、原爆で受けた傷跡が、その辛苦の歴史を雄弁に物語っています。

5 反戦・平和

世界の友へ  
朝鮮人被爆者金在甲氏の記録  
カラー 50分

1981年12月、初めての朝鮮人被爆者の記録映画「世界の人へ」が完成した。この作品は、原爆の被爆においても「加害者」であった日本人を告発する作品として、日本の反戦・平和運動に新たな一石を投じるものとなった。そして、被爆40周年の85年に、朝鮮人被爆者の記録映画第2作が完成した。この映画は、強制連行、原爆被爆をのりこえ、敗戦後の日本の中で、朝鮮を生きる人間の姿を記録したものである。

6 反戦・平和

戦 争  
子どもたちの遺言  
カラー 53分

過去の戦争、特に空襲による破壊の犠牲となって死んでいった子どもたちに焦点をあてて、皆殺し戦争を告発し、今日の核狂乱の時代を警鐘する。

7 反戦・平和

にんげんをかえせ  
カラー 20分

10フィート映画三部作のうちの第一作。米国から入手したフィルムと被爆者の証言により、原爆の恐ろしさと悲惨さをわかりやすく訴えた映画。学校教材として最適。

8 反戦・平和

世界の子らへ  
原爆・1980年・広島の人々は今  
カラー 50分

この映画は、日本で最初の全国組織が統一された初めての原水爆禁止世界大会から始まります。

その年、劇的な試合で広島カープの優勝に湧く広島市民からは、35年前の「死の街」の足跡など殆ど見られません。直接体験者はだんだんと高齢化し、被爆二世三世時代に移っていますが、現存する原爆の語り部たちは、戦後生まれの子どもたちに自分たちの体験を証言してゆきます。

9 反戦・平和

黒い雨  
モノクロ 123分

人も街もすべて焼き尽くす一瞬の閃光。  
青空をおおう暗雲から大粒の黒い雨が降る…。  
広島に近い疎開先で黒い雨を浴びたがために人生を大きく狂わせられている20歳の矢須子。そして、その責任は自分意あると強い自責の念にかられながら、いつか断ちがたい絆となって矢須子を実

の娘のように見守る叔父・重松。戦災から5年、広島県の静かな田園地帯を舞台に、未だおさまらぬ戦争を、名匠・今村昌平監督が力感溢れるリアリズムに、ヒューマンなリリズムを加えて、忘れてはならない“昭和”を見事に映像化した。

10 反戦・平和

はだしのゲン

アニメーション

カラー 80分

中沢啓治原作。昭和20年、太平洋戦争末期から原爆投下、敗戦後の広島市の中で、ゲンの様々な困難にもめげすにたくましく生き抜く姿を感動的に描く。被爆の実相とゲンのバイタリティーをアニメならではの表現力で訴えかける秀作!!

11 反戦・平和

はだしのゲン2

アニメーション

カラー 85分

戦争激動編。昭和22年、広島原爆の焼け跡の中、ゲンと母と弟代わりの隆太はたくましく生きていた。しかし、母の体は徐々に放射能に蝕まれていた…。戦後3年を舞台に放射能の恐ろしさ、被爆者差別など、ゲンの行き方を通して現代の核の問題をも訴える。

12 反戦・平和

ほたる  
火垂の墓

長編アニメーション

カラー 80分

舞台は終戦前後の神戸。闇夜を切り裂くB29の大空襲。人々は自分の生にしがみつき他を省みようとはしなかった。幼い兄妹は二人だけで生き抜こうと、池のある横穴に住みついた。

しかし、妹は餓死し、食べ物のない兄もまた衰弱し、終戦後、一人淋しく息絶えた。そして、「ホタル」だけがそのまわりを乱舞するのであった。

13 反戦・平和

ぼくのいる街

高校 カラー 23分

太平洋戦争末期の1945年1月の空襲で死んだ一人の少年が現在の繁栄する銀座に現れ、かつての自分の家、遊んだ場所、自分の死んだ場所、母親が空襲で死んだ場所をさまよいて歩く。

14 反戦・平和

カメラマン・サワダの戦争

—5万カットのネガは何を語るか—

カラー 50分

ベトナム戦争で死んだサワダ。栄光を求めて逆境や偏見と戦ったもうひとつの戦争。

15 反戦・平和

そしてトンキーもしんだ

—子が父からきくせんそうどう話—

カラー 50分

戦争中、動物園のゾウも殺された。そんな中にも人と動物との心の交流があった。

16 反戦・平和

予言

カラー 80分

米国の国立公文書館から購入した、戦略爆撃調査団撮影による8万5000フィートの記録フィルムのほか、新たに入手したネバタの原爆実験および核兵器の威力テストの記録フィルムに今なお原爆後遺症に苦しむ被爆者の現状を交錯させて構成。

- 
- 17 反戦・平和  
小さな証言者たち  
カラー 20分  
第二次世界大戦の終わった1946年、ポーランド教育省がナチス・ドイツの残虐の歴史を記録に残そうと全国の小学生に呼びかけ、集められた6000点の絵と数百点の作文をもとに制作された記録映画です。
- 
- 18 反戦・平和  
夏服の少女たち  
アニメーション  
カラー 45分  
憧れの女学校に入学したばかりの旧広島県立第一高女1年生220名。戦時下でありながら女学校生活への期待に胸をふくらませていた彼女たちは、建物疎開作業中に全員爆死した。ボロボロになった夏服だけを残して。
- 
- 19 反戦・平和  
子どものころ戦争があった  
カラー 100分  
終戦近い日本の片田舎、疎開してきた太郎が出会ったのはアメリカ人を父にもつ7歳の少女エミ。「語りつぐ戦争体験」の中から、『混血少女の死』の映画化。
- 
- 20 反戦・平和  
沖縄ー最後の死闘ー  
カラー 40分  
約3ヵ月に渡る悲劇の沖縄攻防戦を、国内外に残る貴重なフィルムで綴る鎮魂のドキュメント。
- 
- 21 反戦・平和  
13階段への道  
ヒットラー・ナチスの犯罪  
モノクロ 83分  
第二次世界大戦において、1200万人もの人々を虐殺したヒットラー、ナチス・ドイツの狂気！これは1945年に彼らの罪を裁くために開かれたニュールンベルグ裁判を通し、その残虐、非道の行為を明らかにしたドキュメントである。全ての映像が大戦中、そして公判中に実際に撮影されたフィルム群で構成された貴重な作品。
- 
- 22 反戦・平和  
風の谷のナウシカ  
カラー 116分  
争いをなくし、生きとし生けるもの全ての命を大切に守ってゆくことが平和へとつながる。——少女ナウシカの愛と正義の行動から伝わる感動のアニメ。
- 
- 23 反戦・平和  
パパ・ママ・バイバイ  
カラー 75分  
DVD  
この作品は、1977年9月27日に、横浜市で起きた米軍機墜落事故をもとに映画化したものです。幼い兄弟の命を奪った突然の事故をとおして真の平和とは——、命の大切さとは——、を優しく問いかけています。
- 
- 24 反戦・平和  
教えられなかった戦争  
侵略・マレー半島  
110分  
明治以来、日本によって度々ひき起こされた戦争は、なぜ、起きたのか。誰が起こしたのか。戦争を必要としたのは誰か——マレー半島を舞台に追求。ここでも日本軍は、大虐殺を行っていた。そして50年たった現在も、日本企業による核公害や経済侵略がマレーの人々の生活をおびやかす。PKO・海外派兵のねらいをつかむためにも是非。完全採録シナリオ付。
-

---

25 反戦・平和  
語られなかった戦争  
侵略パート1 (改訂版)  
50分

1931年9月18日、柳条湖事件に始まった日中15年戦争の経過と日本軍の侵略戦争犯罪の事実を映像化。  
(柳条湖事件・盧溝橋事件・南京大虐殺・三光政策・石井731部隊)

---

26 反戦・平和  
消えた14777人  
—南京大虐殺の真相を追って—  
32分 1991年制作

長江岸で行われた最大の大虐殺事件、現地調査と元日本兵たちの証言で実証。

---

27 反戦・平和  
語られなかった戦争  
侵略パート3—南京—  
55分

南京大虐殺事件を現地で調査したドキュメント。  
生存者の被害証言と日本兵士の加害証言を中心に展開される。

---

28 反戦・平和  
語られなかった戦争  
侵略パート4—中国の大地は忘れない—  
43分

1931年、柳条湖事件に始まる中国東北侵略。旧「満州国」支配の実態を平頂山事件、大石橋万人坑の二つの事件を中心に元「満州国」憲兵と特高警察間の証言、皇民化政策など、この地で行われた過酷な実態が余すところなく描かれている。

---

29 反戦・平和  
黒い雨にうたれて  
カラー 90分

被爆直後の広島に、放射能をたっぷり含んだ黒い雨が降り注いだ。その死の灰の影響は二世、三世にまで及び、今なお死の影を生き証人たちの後に投げかけている。  
原爆投下から30数年たった広島を舞台に被爆二世の生きざまを通して原爆への怒りを描いた、中沢啓治原作の長編アニメ。

---

30 反戦・平和  
風が吹くとき  
カラー 85分

1986年度作品 イギリス映画  
ロンドン郊外の田園地帯で、のどかな年金生活を送る老夫婦ジムとヒルダ。ある日突然、ラジオから「戦争が起こる」のニュースが流れ、二人は、政府の手引書に従って室内の核シェルターに避難する。一瞬の閃光のあと美しい田園地帯は荒れ果て、二人は、やがて放射能におかされ衰弱していく。救援の手がくると信じながら…

---

31 反戦・平和  
なっちゃんの赤い手袋  
カラー 18分

1945年8月6日広島。原爆の光に焼かれたなっちゃんは、長い年月をかけ少女のまま、一児の母となった親友トシちゃんと再会します。なっちゃんを通して、戦争や原爆の悲惨さを、平和の尊さを、親子で、教室で、考えるアニメビデオ。

---

32 反戦・平和

おかあさんの木

カラー 22分

 DVD

戦争が始まり7人の息子を持つお母さん一家にも戦争の波が押し寄せて来た。次々と子どもを兵隊にとられたお母さんは、そのたびに裏の空き地へキリの木を植え大切に育て、子どもたちの無事を祈るが…。平和を願い、子どもを想う母親の愛を感動的に描き、戦争の悲劇、平和の尊さを訴えるアニメ。

33 反戦・平和

侵略<短縮版>

モノクロ 19.5分

日本軍の侵略戦争(南京大虐殺、三光政策、人体実験と生体解剖)の事実を当時の人の証言や資料によって再現している。

ビデオは“この「戦争」は今まで語ることがうとんじられてきた「戦争」である”と言い、“私たちはこの加害者日本人の酷い歴史の事実から目をそらしてはならないのである”と締め括っている。

34 反戦・平和

黒い太陽七三一

戦慄!石井細菌部隊

カラー 105分

1988年香港作品

物語は1945年2月、満州国へと送られてきた少年兵たちの目を通して綴られていく。軍医・石井四郎中將を部隊長とする七三一部隊の実体は、細菌培養、毒ガス兵器研究の為の人体実験を行う研究所であった。石井細菌部隊といわれた七三一部隊の恐るべき全貌を明らかにし、戦争の狂気が生んだ凄惨な実体を描いている。

35 反戦・平和

核戦争後の地球/第1部

地球炎上

カラー 30分 1984年作品

全面核戦争から1週間の地球の惨状を描く。これまでの核実験実写フィルムや特撮を駆使し、世界の主要都市に1メガトンの核が落ちたらどうなるかを科学的データに基づいて想定し、核の破壊力を映像化。

36 反戦・平和

核戦争後の地球/第2部

地球凍結

カラー 30分 1984年作品

核戦争から100年後まで影響する地球の環境変化を描く。死の灰が全世界に拡散し、長期的に人類や生態系に影響を及ぼすとともに、地球は「ニュークリア・ウィンター」におそわれる。大型コンピュータで予想したニュークリア・ウィンターのデータがコンピュータ画面上の地球を不気味に覆っていく。

37 反戦・平和

つるにのって

—とも子の冒険—

アニメーション カラー 27分

 DVD

小学校6年生の元気な少女とも子は、夏休みのある日、ひとりで新幹線に乗って、広島原爆資料館を訪れました。あまりの悲惨さに資料館を飛び出したとも子は、平和公園で不思議な少女・サダコと出会いました。サダコ案内でとも子の冒険が始まります。

38 反戦・平和

対馬丸—さようなら沖縄—

ドキュメンタリーアニメーション

カラー 75分 1982年作品

 DVD

1944年夏、太平洋戦争の激化に伴い、沖縄の子どもたちに学童疎開の命令が出されました。疎開船「対馬丸」に乗り込んだ子どもたちは、大人の心配をよそにはしゃいで出発していましたが、2日目の夜、船は米潜水艦の魚雷攻撃を受け、一瞬のうちに沈んでしまいました。多くの子どもたちの命と一緒に…。

39 反戦・平和

猫は生きている

人形アニメーション

カラー 75分 1975年作品

 DVD

1945年3月10日夜、米軍のB29が東京を炎でなめつくしました。この物語は、昌男一家と軒下に住み着いたのら猫「稲妻」一家が、空襲の中を逃げて逃げて逃げる必死の姿を描いたものです。戦火の中、人間の家族と猫の家族は、それぞれ無事に逃げのび、助かることができるのでしょうか…。

40 反戦・平和

100ぼんめのサル

アニメ+ドキュメンタリー

カラー 20分 1986年作品

 DVD

1匹の子ザルが偶然イモを洗って食べ始めると、その島の100匹目のサルまで広がり、さらには、同じ現象が海の向こうのサルにまで広がっていくという、サルの学習過程を描いたアニメ部分と核兵器の脅威を描いたドキュメンタリー部分を組み合わせ、「多数がかわれれば、社会をさえ変えることができる」、みんなが1人2人と核兵器の恐ろしさを知り、平和な世界を作っていくことができるということを描こうとしている。

41 反戦・平和

煙突屋ペロー

影絵アニメーション

モノクロ 23分

1930年作品 (1987年復元)

 DVD

トム・タム国の煙突屋ペローは、鳩を助けたお礼に貰った「兵隊の出る卵」を使って、隣国との戦争で次々に兵隊を出し、国は大勝利。手柄をたてたペローは、王子の汽車を壊した罪も許され褒美ももらって、故郷へ帰ることに…。ところが、その帰り道でペローが目にしたものは、戦争で破壊された街の姿だったのです。

「戦争なんか、消えてなくなれ！」ペローは卵を投げ捨てます…。

42 反戦・平和

教えられなかった戦争

フィリピン編

侵略・「開発」・抵抗

110分 1995年作品

フィリピンの日本軍の圧政や残虐行為にたいする民衆の激しい抗日運動、それを弾圧するための暴行や住民虐殺の実体を写しだす。また、戦前からフィリピンで行われた日本の企業活動や、経済活動などを明らかにしながら、日本の侵略戦争の構造的原因を追求し、今なおフィリピンの多くの人々が犠牲になっている事実を追う。(完全再録シナリオ付)

43 反戦・平和

沖縄戦—未来への証言—

戦後45年記念普及版

カラー 32分

何故、戦後44年を経てもなお、こんなにたくさんの遺骨が収集されるのか。何故この島で激烈な地上戦が行われ、悲惨な住民犠牲が生じたのか。何故現在の基地に覆われた沖縄になったのか…。

沖縄戦の実写と現在の沖縄の姿をモンタージュして、沖縄戦の推移を追い、その真相を明らかにしていく。

44 反戦・平和

さようならカバくん

アニメーション

カラー 25分

貸し出し中止

東京大空襲を逃れて上野動物園に避難した大三郎、幸子の兄妹は、動物園で仲良く暮らすカバの大太郎と京子と友達になります。ところがある日、カバたちのプールの水がなくなってしまいました。体の弱ったカバたちに自分たちのわずかな食料をあげる大三郎でしたが、カバは日に日に痩せていきました。数日後、疎開先で大三郎は悲しい知らせを聞くのでした。

---

45 反戦・平和

おぼけ煙突のうた

アニメーション

カラー 42分

1944年夏、小学校6年生の頑太と勝兵は、巨大な「おぼけ煙突」にロープを張って空中を渡るといふ夢を語り合います。しかし、戦争は激しさを増し、子どもたちは疎開することに…。疎開から戻った2人を「おぼけ煙突」は温かく迎えてくれますが、B29の編隊が東京上空に。必死で逃げる2人の家族の頭上に焼夷弾が降り注いできました。

---

46 反戦・平和

はとよ ひろしまの空を

アニメーション

カラー 21分



1945年8月。あの夏、少年が鳩に託したメッセージ。

太平洋戦争末期、家族とかわいがってくれた飼い主の少年を原爆で亡くし、一羽残されためすの小鳩ミチルはやがてやさしいおす鳩に出会い共に卵をかえそうとしますが、ヒナの誕生を見ることなく放射能をあびたおす鳩は死んでしまいます。小鳩を育てるミチルにもやがておす鳩と同じ運命が…。少年と一羽の鳩の短い生涯を通して、かけがえのない命と平和について考えます。(原作・大川悦生)

---

47 反戦・平和

証言・南京大虐殺

カラー 23分

あの南京大事件から60年。今、語る双方の体験。

戦争という人類の悲惨な歴史は、記録しなければ闇に消え去ってしまい、過去の過ちから歴史の真実の教訓を学ぶことができなくなる。加害者と被害者が自分のしたこと、されたこと、見たことを淡々と語る。すでに70歳後半から80歳代。「語らずにはおられない。二度とこのような過ちを犯さないために」と。

---

48 反戦・平和

ちいちゃんのかげおくり

アニメーション

カラー 17分



空襲のさなか、家族とはぐれてしまった少女がやがて死んでいく姿を通して、戦争のもたらす悲惨さを訴える。

原作・あまんきみこの童話アニメーション。

---

49 反戦・平和

いくさば わらび  
戦場ぬ童

カラー 26分

子どもの頃地獄の戦場をさまよった人々の生々しい証言をもとに、沖縄戦の実体を子どもにまとをしぼって描いている。また、ガマにいまなお残る累々たる白骨、その上に傲然と居すわる米軍基地、自衛隊基地など40年にわたる深い傷痕を描いている。戦争とはどんなものだったのかを、戦争を知らない世代に知らせたい、戦争を絶対おこしてはいけないと、この作品は訴えている。(1984)

---

50 反戦・平和

ながさきの子うま

アニメーション

カラー 27分



1945年夏、広島に続き長崎にも原子爆弾が落とされ多くの人々が亡くなりました。犠牲になったのは人間ばかりではなく、長崎に住んでいたたくさんの動物たちもまた犠牲になりました。爆風で吹き飛ばされた馬屋の下敷きになった子馬「いさな号」を母馬は必死で助け出します。しかし、本当は母馬も動けないほども大怪我をしていたのです…。



---

51 反戦・平和

おこりじぞう

人形アニメーション

カラー 28分

 DVD

1945年8月6日、その日は広島に住むひろちゃんの6回目の誕生日、そして、運命の日でした。いつものように大のなかよしの「わらいじぞう」に話しかけるひろちゃん。柱時計が朝8時15分を指したその瞬間、ピカッと光ると同時にものすごい音と大爆発。「みず…おかあさん…みずちょうだい」と背中に大やけどを負い、わらいじぞうにすがるひろちゃん。その時、いつもにこにこしていたわらいじぞうの顔が…。

---

52 反戦・平和

おかあちゃんごめんね

人形アニメーション

カラー 28分

 DVD

大阪・堺市民にとって1945年7月10日は忘れることのできない日となりました。泣き虫の絹ちゃんはお母さんとみち坊の3人暮らし。7月10日の夜、B29の大編隊が大阪の町を火の海に…。絹ちゃん親子にも容赦無く炎が迫ってきます。3人で逃げようとする絹ちゃんでしたが、おかあさんは力尽きて動けなくなってしまいます。その時、迫り来る炎の中で子どもたちを助けるためにお母さんがとった行動とは…。

---

53 反戦・平和

トビウオのぼうやは  
びょうきです

人形アニメーション

カラー 19分

 DVD

1945年3月1日、太平洋のビキニ島での水爆実験を背景にいぬいとみこさんが書いた同名童話のアニメ。

いつも元気なトビウオのぼうやが、空を飛ぶ練習をしていたその時、火の玉のような大爆発がおこり、海底はめっちゃめっちゃに、そして空から白い灰が…。それをかぶったトビウオのぼうやは病気になり、寝たきりになってしまいます。もう、お父さんやお母さんと一緒に空を飛ぶことはできないのでしょうか。一体なぜこんなことになってしまったのでしょうか。

---

54 反戦・平和

満蒙に賭けた夢  
～王道楽土は我らの手で～

60分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第1巻（1929～1935年）  
柳条湖事件と関東軍／マスコミに踊らされた国民／満州国建国と関東軍の支配／不況の中、赤い夕日の満州へ

関東大震災に続き世界恐慌の影響で、ダメージを受けた日本は国内に活路を見出せず、満州に新天地を求めた。しかし、この満蒙開拓は後に長く続く戦争の火種となった。

---

55 反戦・平和

赤紙が届く日  
～挙国一致・進め皇軍～

60分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第2巻（1936～1937年）  
日本を震撼させた四日間／軍部の政治への介入／オリンピックと平和の残光／戦争への道を開いた盧溝橋事件

軍部が次第に政治的発言力を強める中、盧溝橋事件が勃発し、日本は中国といよいよ戦火を交えることになる。日中戦争は拡大の一途をたどり多くの人々が戦場へ旅立っていった。



---

56 反戦・平和

銃後の女たち  
～ぜいたくは敵だ～

58分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第3巻（1938～1940年）  
爾後国民政府を相手とせず／軍国歌謡の流行／「ぜいたくは敵だ」  
／「上意下達」の隣組制度

「国家総動員法」が公布され国民は物心両面で国家の統制下に置かれることになる。国民の団結意識を高揚させ、日本はまさに国をあげての総力戦へと突入していった。

---

57 反戦・平和

立ち上がれ少国民  
～欲しがりません勝つまでは～

59分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第4巻（1941～1943年）  
戦争への道を踏みだした御前会議／緒戦の戦勝に沸く国民／国民学校と配給生活／国民の知らなかったミッドウェー海戦／敗戦色濃い各地の戦場

泥沼化する日中戦争。政府は戦争継続のために国家総動員体制を強化していく。そして太平洋戦争の開戦、日本はミッドウェー海戦の敗北を機に辛い消耗戦を強いられることになる。

---

58 反戦・平和

若き兵士の悲劇  
～神風特攻隊に続け～

61分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第5巻（1943～1944年）  
人間らしい生活の“略奪”／致命的となった海上輸送の壊滅／若い命を奪った学徒出陣／守備隊の玉砕に次ぐ玉砕／一億武装の竹槍訓練、学童疎開／“人間”を“弾”にした特攻作戦

幾多の苦戦を強いられた結果、日本の国力は急速に衰えていく。戦況の起死回生をかけた特攻隊の編成により、若い命が次々犠牲になり、国民は飢えと空襲の恐怖に怯えながら暮らすことになる。

---

59 反戦・平和

本土決戦の覚悟  
～一億玉砕を合言葉に～

60分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第6巻（1945年）  
日本本土への大規模な空襲／国民義勇隊と沖縄の悲劇／日本人を実験台とした原爆投下／ソ連軍参戦、関東軍の敗退

ついに日本本土への空襲が始まり、主要都市は火の海に包まれた。軍部は本土決戦を叫び続けたが、戦力はもはやなく、国民の犠牲を増すだけであった。そして、日本は敗戦の日をむかえる。

---

60 反戦・平和

焼け跡をさ迷う  
～進駐軍がやって来た～

58分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第7巻（1945～1946年）  
マッカーサー占領政策の開始／インフレ、人びとの飢餓／問題を残した復員・引揚げ／裁かれた“戦犯”／民主主義に向けての国の解体／GHQによる二・一ストの中止

広島、長崎への原爆投下により長かった戦争も幕を閉じた。連合軍の進駐とGHQ最高司令官マッカーサーの来日、そして天皇の人間宣言…。国民は敗戦の失意の中、それでも懸命に生きのびようとしていた。

---

---

61 反戦・平和

独立への道のり  
～古い上衣を脱ぎ捨てて～

59分

「昭和と戦争 語り継ぐ7000日」第8巻（1947～1951年）

社会党内閣誕生とインフレ／疑獄事件の影にGHQの内紛／ドッチ・ラインと経済政策／朝鮮戦争と特需

復興が進んでも自立を促すGHQの政策の実施で国民の生活は相変わらず苦しかったが、朝鮮戦争の勃発による特需で日本経済は息を吹き返す。そして1951年講和条約締結、日本はいよいよ独立、自分の足で歩み始める。

---

62 反戦・平和

核戦争  
学習アニメーション

カラー 15分

この作品は、数百年間生きてきたカエルが過去を振り返りながら、日本の戦争の歴史を語るところから始まります。

身近なアニメーションの手法を用いて核の本質に迫ります。とどまるどころを知らない核の脅威を再認識し、平和の尊さを考える材料としてご利用ください。

---

63 反戦・平和

天に焼かれる  
ドキュメンタリーアニメーション

カラー 17分

原爆に7人の身内を奪われた金崎 是さんは、歴史の証言者として、人間に踏みにじられ、人類愛がおとしめられたその瞬間を描き続けてきました。原子砂漠となった広島をさまよい歩きながら金崎さんが描いたスケッチが、絵による証言「ドキュメンタリーアニメ」として鮮烈によみがえります。

---

64 反戦・平和

原爆ドーム物語  
学習アニメーション

カラー 15分

戦争が終わり、「70年間は草も木も生えない」といわれた広島は、都市の姿をとり戻しましたが、原爆ドームだけは被爆直後の姿のまま残っています。あたかも荊冠を戴いたかに見えるその姿は、無言のうちにしかし鋭く、核戦争への警告を発し続けてきました。日本人の核実験の風化がいわれて久しい今日、同様に原爆ドームもまた歳月の侵食にさらされています。

---

65 反戦・平和

アフガニスタン難民  
平和を知らない子どもたち

18分

米同時多発テロをきっかけに、アフガニスタン難民の存在がとにかくクローズアップされた。しかし、彼らの悲劇は今始まったのではなく、アフガニスタンでは20年以上にわたり戦争が続き、多くの人びとが祖国を捨て難民になることを余儀なくされた。パキスタン国内の難民キャンプで1999年から2002年にかけて、そこで生活する難民の子どもたち取材した作品。（2002年）

---

66 反戦・平和

さとうきび畑  
アニメーション

11分

 DVD

今、あらためて、平和への祈りを…。

忘れないでください。多くの人々の祈りを、平和への実りにするために。

歌い継がれてきた「さとうきび畑」を森山 良子さんの唄をバックに、反戦・平和への願いをアニメーションで描きます（2002年）

---

---

67 反戦・平和

—平和の使者—青い目の人形物語

アニメーション

カラー 30分

「青い目の人形」はアメリカから「平和の親善大使」として日本に贈られたものでした。しかし、太平洋戦争が始まると、敵国のものとして敵視されます。

これは人形を救おうとする子どもたちの物語です。(1995年)

---

68 反戦・平和

一つの花

アニメーション

21分

 DVD

今西 祐行原作。1944(昭和19)年夏、日本は太平洋戦争で食べる物も不足していた。おなかを空かせてオニギリをねだる幼い我が子に、父はコスモスの花を一つ手渡して出征して行く…。作品の背景にある太平洋戦争の現実、食糧難による飢餓感をアニメ化によってわかりやすく伝え、平和や命の尊さを描く。(1991年)

バリアフリー対応作品(副音声・字幕スーパー付)もあります。

---

69 反戦・平和

1 フィート映像でつづる  
ドキュメント沖縄戦

57分

アメリカ国立公文書館に保存されている2000タイトルを越える膨大な量の沖縄戦関係のフィルムの中から取り寄せることができた76000フィート、35時間分のフィルムに刻まれた沖縄戦とはどんな戦いであったか。激戦の中から助けられる伊江島の住民、魔文仁の断壁に追いつめられた女性たち、日本の降伏が決まり「喜びのポーズ」を強要された住民の姿など、初公開の映像を中心に沖縄戦の実相を57分にまとめた。(1995年)

---

70 反戦・平和

教えられなかった戦争・沖縄編

—阿波根昌鴻・伊江島のたたかい—

110分

「私たちの平和運動は、沖縄の軍事基地を撤退させるだけでなく、日本の平和憲法を世界に広め、地球上から戦争も武器もなくす。そして、地球の資源をすべての人々が平等に分け合える社会を築くまで続けるのです」と語る阿波根さんのこれまでの生き方を沖縄の歴史と重ね合わせながらたどる。

---

71 反戦・平和

教えられなかった戦争  
・ 第二の侵略

—開発・投資・派兵—フィリピン

80分

2001年9月から10月にかけての3週間、フィリピンのミンダナオで取材。この1年で50万人以上の住民が、外国資本が有利に投下されるために、住居を破壊され居住区から追われ難民になっている。そこにはもう既に外国企業の現地事務所ができ、熱帯林の伐採は始まっていた。延べ70人以上の人々へのインタビューを交えて、軍事力により自国の開発や投資を維持するための現在の有事法制化、憲法改悪の源が見えてくる。

---

72 反戦・平和

歴史—核狂乱の時代—

116分

10フィート映画運動最終作品。原爆製造マンハッタン計画を紹介しつつ、第2次世界大戦からベトナム戦争を経て、MX、バーシングII、SS20の配備の実態をえぐり、同時に日・米・南太平洋の被爆者の苦しみ、怒り、そして行動を描き出します。(1983年)

---

---

73 反戦・平和

MABU I

96分

子どもたちの笑顔が「沖縄」の願いだった…

〈推薦者の言葉より〉

「MABU I」は私の少年時代を昨日のこゝのように思い出させます。60年の歳月を経て、日本はどこへ行こうとしているのか。今ほど失いかけたものを思い出さねばならないときはありません。

この映像が、全国津々浦々の学校や地域へ、沖縄の『魂』を届けてくれることを願ってやみません。(2005年)

---

74 反戦・平和

記録なき青春

80分

ヒロシマの街に燃えつきた、つかの間の青春一。被爆二世。原爆ドームの保存工事が急ピッチで進むヒロシマの街で出会った鉄也と利里は、被爆した母親より誕生した被爆二世である。平和公園の慰霊碑の過去帳にも記されること無く燃えつきていった生命—今日も交通事故死として、その若い生命が消えていった。記録なき青春—それは原爆二世の悲痛な叫び声である。

---

75 反戦・平和

灯は生きていた

カラー 80分

被爆二世の愛と死。ヒロシマ・パリ・アウシュヴィッツの回想・幻想の愛のメルヘン。被爆二世野人は、広島大学医学部を卒業しパリへ留学した。もうろうとした野人の生と死の脳裡には、クリスティーナとの愛より回想・幻想へと続く。クリスティーナを捜し求めて、ワルシャワ・クラコへと回想の美しい青春の軌跡を追う。

---

76 反戦・平和

ポッポチャンとクリチャン

…ヒロシマ・ナガサキのたび…

カラー 119分

キノコ雲。原爆ドーム前。ヒロシマの瓦礫の街。平和資料館前の母と子の像。原爆ドームから南へ3<sup>キロ</sup>の御幸橋の黒影。京橋川沿いの広島ガス・タンクの鉄格子の黒影。千羽鶴の乙女の像等…。世界で唯一の最も貴重な当時のカラーフィルムを子どもたちに解りやすいように、アニメキャラクターをガイド役に紹介。

---

77 反戦・平和

太郎と花子

…がれきのにほんれっとうのたび…

カラー 50分

戦後50年の記念作品として、当時の瓦礫の日本列島の主要都市のカラーフィルムを子どもたちにも解りやすくアニメキャラクターをガイド役に紹介する。上海・南京などの映像。米軍、読谷村より猛烈な上陸作戦開始。火炎放射器を洞穴に吹き込む米兵。桜島を望む市街の焼け跡。大阪駅前より御堂筋への瓦礫の街並み…等。

---

78 反戦・平和

Nazi 絶滅強制収容所列島

夜と霧

カラー 44分

〔主な内容〕

◇アウシュヴィッツの有刺鉄柵より看視塔◇ナチの行進◇夜と霧◇ビルケナウ女性専用絶滅収容所◇テレンジ子供専用絶滅収容所◇解放された人たち◇今のアウシュヴィッツ絶滅強制収容所…等

---

---

79 反戦・平和

中国侵略  
セピア・カラー 60分

〔主な収録内容〕

- 中国の歴史■盧溝橋事件■上海外人租界での日本軍の虐殺
- 南京大虐殺■南北への大移動 長征■重慶の街
- 解放軍組織される■日本軍の海岸封鎖作戦■ビルマ・ルート開発
- 黄河の大洪水■国際状況■毛沢東の自給論…等

---

80 反戦・平和

エヴァとマイケル  
…ニュルンベルグ裁判…  
カラー 62分

〔主な収録内容〕

- ◇ベルリンの壁◇ニュルンベルグ裁判所◇ナチ党の結成
- ◇ウイーン市内に威嚇のナチ装甲車の行進◇法廷、ナチの証拠文書
- ◇ヨーロッパ各国をナチが侵略◇ベルリンで三国同盟調印
- ◇旧ソ連兵の捕虜たちを収容所へ連行◇アウシュヴィッツ絶滅強制収容所◇法廷◇判決◇被告たちの独房…等

---

81 反戦・平和

太郎と花子  
…ひがしアジアのたび…  
カラー 50分

〔主な収録内容〕

- 溥儀…日本軍を指揮している■故宮■南京市街戦■重慶の街
- 沖縄本土に米軍上陸■原爆ドーム■朝鮮戦争■ソウル市街戦
- ピョンヤン市の空襲■細菌弾を米空軍は投下した■板門店
- ユエの猛爆撃■サイゴンの陥落■プノンペンの陥落…等

---

82 反戦・平和

太郎と花子  
…アッツ島／ガダルカナル島のたび…  
カラー 46分

〔主な収録内容〕

- アッツ島玉砕■キスカ撤退■ガダルカナル■日本軍の犠牲者は多大■ガダルカナルのジャングルの激戦■タワラにアメリカ軍上陸■アメリカ軍猛反撃■アメリカ軍の物量作戦■ペチオ等の日本軍の壕の中■タワラ玉砕…等

---

83 反戦・平和

太郎と花子  
サイパンのたび  
カラー 48分

〔主な収録内容〕

- アウンガール■ペリリュー■ブナ■サイパン
- カラバン市街の破壊■洞穴より日本兵が降伏する■マッピー岬
- サイパン神社の鳥居…等

---

84 反戦・平和

教えられなかった戦争・中国編  
98分

日本の資本主義経済発展のため、財閥の利益獲得のため、明治以来、日本は中国を侵略してきた。日本の貧しい農民や労働者は、騙されて唆されてその先兵として中国に渡り、中国の貧しい農民や労働者に残虐の限りを尽くした。三光作戦、生体解剖、南京大虐殺、従軍慰安婦。しかし、中国の人民は立ち上がり、中国共産党の指導で、アジアで初めて全人民の解放を勝ち取った。その戦いには、日本人も参加していた。またかつての中国で侵略の先兵となった元日本軍兵士が、解放された中国で学習をし、平和の闘士になって日本に帰ってきた。

---

85 反戦・平和

戦争案内

60分

日本によるアジア侵略の社会構造的原因を追究する。

そして今、再び侵略戦争が。

この20年間アジアで現地取材を続け、仲間たちと学習会、資料集めをして得た真実をビデオにしました。

主な映像内容 <明治維新からアジア太平洋戦争敗戦まで>

<戦後の民族独立と新植民地化>

<日本の「第二の侵略」> (2006年製作)

---

86 反戦・平和

サナリアのメッセージ  
～明日のイラクをつくる人々～

80分

サナリア・アリ・ハイサム。イラク北部キルクーク生まれ。小学校4年生、今年9歳の少女です。彼女が書いた1枚の絵が今日本に届いています。そのタイトルは『これが私の生活です』。彼女が日本を訪れました。初めての外国、初めての日本。そこで彼女はこう訴えました。「私たちは外へ出ることができないのです。公園も遊ぶところもありません。どうしたらいいのでしょうか。皆さんいっしょに考えてください」と。イラクの一人の少女の訴え。彼女の言葉は、今広く世界に向かって呼びかけられているのではないのでしょうか。(2006年)

---

フィルムより買い替え

---

87 反戦・平和

ヒロシマ ナガサキ  
核戦争のもたらすもの

カラー46分

 DVD

科学者たちの報告を集大成した書物『広島・長崎の原爆災害』(岩波書店)に基づき、あくまでも科学的な視点から、原子爆弾の総合像を描いた記録映画である。一つ一つの事実と総合被害の実相は、今日あるいは明日の核戦争への警告である。

---

DVD

---

88 反戦・平和

ぞう列車がやってきた

カラー80分

戦争から象を守りぬいた人々の優しさと勇気を子どもたちの視点から描くとともに、夢も希望もなくした戦後「象を見たい」「象に会いたい」という東京の子どもたちが、「平和」の象徴として「象列車」を走らせるまでを描きます。

バリアフリー対応作品 (副音声・字幕スーパー付) もあります。

---

89 反戦・平和

キムの十字架

カラー80分

第二次大戦中、日本軍によって弾圧された朝鮮人の若者の眼を通して戦争の犠牲となった朝鮮の人々の姿を描くアニメ。和田登原作の同名小説の映画化。

---

---

90 反戦・平和

もうひとつの沖縄戦記

あのとときそんな子どもたちがいた

カラー30分

子どもとして沖縄戦を経験した方々の体験談を参考に、同じ年頃の子どもの朗読による22の証言で構成されています。

子どもの視点での作品となっています。

---

91 反戦・平和

地域の戦争の記憶

元特攻隊員 常川昭吾さんの戦争体験談

松教研平和教育部会

カラー20分

“地域の戦争の記憶を受け継いでいく”ことの大切さ。二度と過ちを繰り返さない為にも一度視聴してください。

戦争は美化されるものではない。映画とは異なる真実の体験談です。

---

**新購入DVD**

---

92 反戦・平和

マララ

—教育を求めて闘う少女—

カラー30分

2013年制作

2012年10月、イスラム社会における女子教育の必要性を訴えて活動していたパキスタンの少女マララ・ユスフザイはタリバンに銃撃された。治療のためパキスタンから英国に緊急搬送され、奇跡的に回復。現在は英国に住み、女子教育のための活動を続けている。

マララ自らの言葉で語るインタビューや、今までの活動の映像から、彼女の信念と素顔を見る。そして教育を受ける価値について、あらためて問う。

---

93 反戦・平和

The A-bomb

ヒロシマで何が起きたか

46分

2006年制作

中国放送と、原爆投下直後の1945年秋に広島を撮影した未編集フィルムを所有する日映映像とが、共同で制作した日本語版・英語版の教育用映画。従来の兵器と決定的に違う放射線の脅威を原爆投下直後から現れた急性放射線障害や、数年経ってから出てくるガンなどの症状、そして「最も若い被爆者」といわれる原爆小頭症患者の現状まで盛り込み、今も続く放射線被害の実態について、原爆を知らない若い世代にも分かりやすい内容で伝えている。